

mont-bell

共通取扱説明書

マイティドーム

Mighty Dome

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

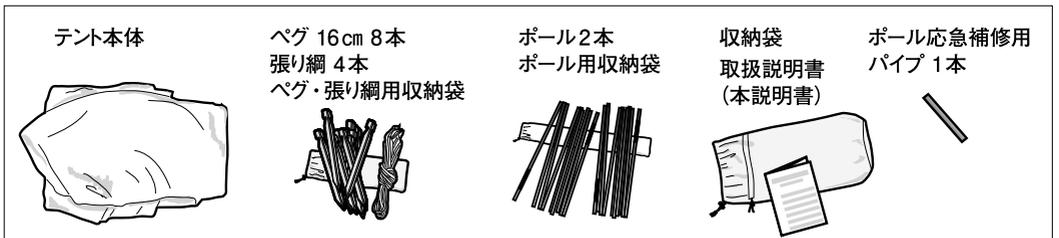
■ 特長

本製品は軽量・コンパクト性を実現したシングルウォール構造のテントです。生地はブリーズドライテックを使用し、優れた防水透湿性と通気性を実現しています。設営の容易さと軽量性を両立しているため、山での使用はもちろん、自転車などでのツーリングにもおすすめです。

■ 各部の名称



※写真はマイティドーム2です。
※写真はイメージです。



■ 安全上の注意 必ずお読みください

危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- 本製品内や本製品の近くでは、絶対に火気を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒の恐れがあります。
- 出入り口やベンチレーションを常に開け、換気に充分ご注意ください。
- 本製品のキャンピー生地は通気性がありますが、酸欠を防止するためベンチレーションを強制的に換気できる完全に閉まらない設計にしています。ご使用の際は、常にベンチレーションや出入り口などの換気パネルを開いているか確認し、換気に十分ご注意ください。ベンチレーションが曲がっていたり、潰れていたりと、換気性能が低下する恐れがあります。
- 台風、落雷、強風、豪雨、大雪などの厳しい自然条件の際は、キャンプ場の管理担当者の指示に従い安全な場所に避難してください。
- 河原や河川付近に設営する際は気象条件により突然増水することがあります。設営場所は特に注意してください。

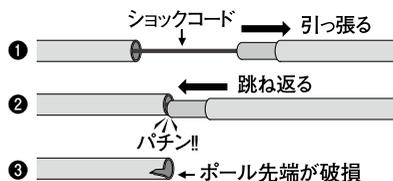
警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 本製品を設営される際は、周囲の環境や気象条件などを充分考慮し、安全を確認してください。
- 出入口は風下側を選び設営してください。強風で本製品が飛ぶ恐れがあります。
- 本製品の設営の際は水はけがよく、出来るだけ平らな場所を選んでください。
- 本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。性能が損なわれ、十分に保護能力が発揮できない恐れがあります。
- 使用前は毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合は直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。誤ったお手入れや保管方法を行うと、本来の性能を発揮できない恐れがあります。

注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 本製品のキャンピー生地は通気性があり水蒸気を放出するのでテント内の結露を一定レベルで抑制します。しかしながら、テントを使用する状況（気温、湿度、冷え込み方）によっては、完全に結露を防ぐことは困難です。ベンチレーションの併用で換気を行い、結露防止をしてください。
- 稜線上や大木の近く、広い草原では落雷にも注意してください。
- キャンプ場やキャンプ許可地以外では使用しないでください。
- 設営地はできるだけ平坦で、危険のない場所を選んでください。
- 使用の際は必ずペグと張り綱で固定してください。砂地や雪上では付属のペグが使用できない場合があります。あらかじめ設営する場所の地面の状態を確認してください。
- 本製品は太陽光線の紫外線により生地が劣化しますので、常設用として使用し続けないでください。
- 硫黄ガスが発生する温泉地等での使用は、生地の劣化を促進させますのでご注意ください。
- 本製品に慣れるため、実際にフィールドへ出かける前に必ず試し張りを行ってください。
- 各パーツや付属のペグは鋭利な部分があります。取扱いにご注意ください。
- ポールを伸ばす際は周囲に十分に注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- ポールを通しテント本体を立ち上げる際はポールの跳ね返りに注意してください。
- 小さいお子さまにポールを組み立てや、ペグ打ちの作業をさせないでください。

- 本製品は生地に強い圧力がかかると、素材の特性上、防水膜の膨らみが押し潰され膜面に傷がついたように見えることがありますが、防水透湿性に影響はありません。
- 破損したままテント本体のポールスリーブにポールを通すと、ポールスリーブを傷つける恐れがあります。破損した場合は破損した鋭利な部分をヤスリ等で滑らかに削るか、カスタマー・サービスまでご連絡ください。
- ポールを組み立てる際は、奥まで差し込んでください。奥まで差し込まないとポールが破損する恐れがあります。また、指を挟まないようにしてください。
- ショックコードを必要以上に伸ばさないでください。ポールが跳ね返った際、衝撃でポール先端が破損する恐れがあります(右図参照)。



■ 使用前の点検

使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。
異常が見られた場合は使用しないでください。

- ポールに亀裂などの破損がないか 生地に破れがないか

■ 使用方法

○ 組み立て方法

新しいテントに慣れるため、実際にフィールドへ出かける前に、必ず試し張りを行ってください。

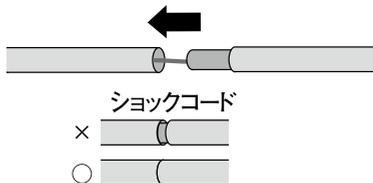
1. テント本体の組み立て

- ① テント本体をポールスリーブのついている面を上にして広げます。強風時は風でテント本体が飛ばされないようにペグで仮留めしてください。

- ② ポールの中に通っているショックコード通りにジョイントを接続し組み立てます(図A)。

※ショックコードを必要以上に伸ばさないように注意してください。

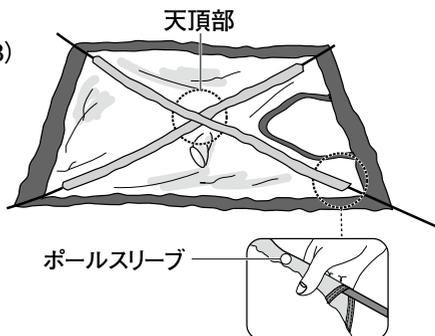
(図A)



※ポールは奥まで差し込んでください。

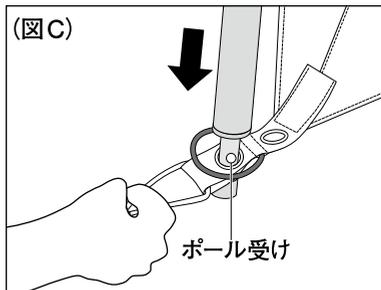
- ③ 組み立てたポールをポールスリーブ入口から通します(図B)。この時ポールは最も長い状態となりますので、周囲に障害物や人がいないか注意してください。

(図B)



- ④ 反対側に移動し、ポール受けにポールを入れてください。ポールを湾曲させてもう一方の先端もポール受けに入れます(図C)。

※ポール受けへのポールの固定は通常は外側で行ってください。雨、結露などで生地が張りが弱まった際は内側で行います。

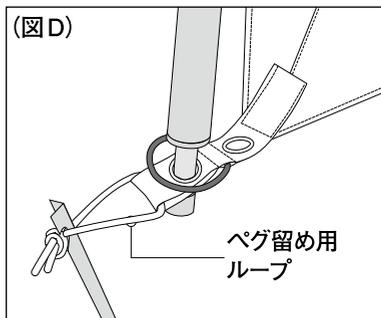


- ⑤ テントの本体の各コーナーに設けられたペグ留め用ループをペグで留めます(図D)。

※ペグで留める際は、ペグをこれ以上打ち込めない深さまで、打ち込んでください。

※付属のペグが使用できないガレ場や雪面では別売のメッシュアンカーやスノーアンカーなどを用いて固定してください。

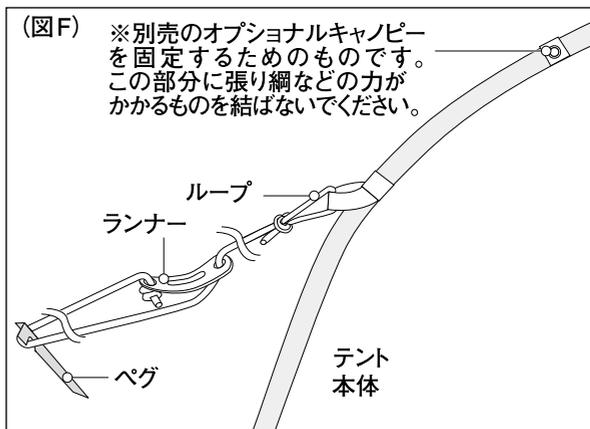
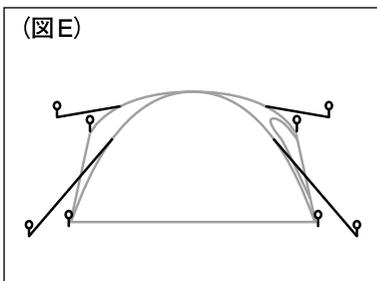
※フロアの防水性向上や保護のために別売りのグラウンドシートもご利用いただけます。(P7 オプション(別売))



2. テントの固定

張り綱は風が吹くことを想定して必ず取り付けてください。テント本体4カ所の、張り綱用ループに付属の張り綱を取り付けます(図E)。付属の張り綱はランナー(自在金具/図F)がついており、ランナーを通したループをペグにかけて長さを調節します。なお、このテントにハンマーは付属していません。

※ペグで留める際は、ペグをこれ以上打ち込めない深さまで、打ち込んでください。



※雪上で使用の際はランナーを通したループをテント側にセットします(雪上では張り綱の末端は雪の中に埋めて使用されることが多いため)。

※張り綱用ループに張り綱を結んだ状態で収納することで、次に使用する際に、設営しやすくなります。

○ 収納方法

① ペグを抜きます。

※ペグを引き抜く際は直接手で握らずに張り綱等を引っ掛けて抜いてください。ペグは鋭利な部分があり、直接手で握るとケガをする恐れがあります。

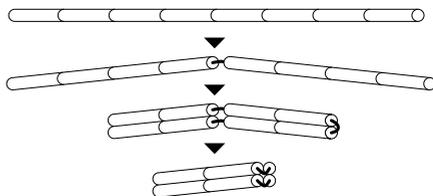
② ポールの端をポール受けから外します。その際ポールが跳ね返ると危険ですので、ポールが伸びきるまで手を離さないでください。

③ ポールをテント本体のポールスリーブから抜いてください。その際、ポールを引っ張らず、必ずスリーブ側から最後まで押し出してポールを抜いてください(P8注意参照)。

④ ポールを収納する際は真ん中から折りたたむようにします(図G)。こうすることにより、ショックコード全体に均一にテンションがかかり、ショックコードの寿命を伸ばすことができます。

⑤ 収納袋の幅にテント本体を畳み収納します。その際、ペグは必ずペグ用収納袋に入れてください。そのまま収納すると本体生地を傷つけることがあります。

(図G)



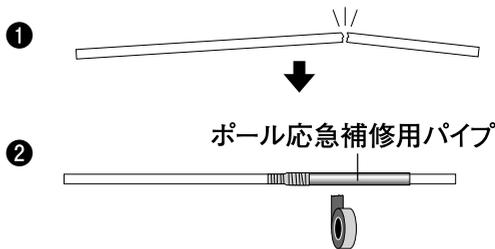
※図はイメージです。テントによって継ぎ数は異なります。

○ 破損時の対応

ポール

本製品のポールが万一破損した際は以下の通り応急処置をしてください。テント設営時に強風や豪雪などの理由によりポールが折れる場合があります。副木を添えて応急処置をすることもできますが、本製品の付属品であるポール応急補修用パイプを用い応急処置も可能です。

ポール応急補修用パイプ使用方法



ポール応急補修用パイプを破損箇所まで通します。ずれないようにガムテープやビニールテープで固定します。

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。
使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 使用後は、泥汚れなどをあらかじめ水洗いし、陰干して乾燥後に収納してください。汚れたまま、あるいは濡れたまま長時間放置するとカビの発生する可能性があり、また生地も劣化しやすくなります。
- キャンピー生地の汚れは水洗いを推奨します。汚れが気になり洗剤を使用する場合は、タオルに洗剤を含ませ汚れを拭き取り、洗剤が残らないよう水ですすいでください。洗剤が生地に残ると耐水圧が低下する恐れがあります。
- 長期の使用により、キャンピーなどのはっ水性能（水を弾く力）が低下した場合は別売のはっ水スプレーをご使用ください。
- ドライクリーニングや洗濯機による洗濯はできません。生地を傷める恐れがあります。
- ジッパーの動きが固くなりましたら、別売のスームスライダーやローソクの口を塗ると回復します。
- ボールやペグは汚れを濡れタオルで拭き取った後、機械油を薄く塗っておきます。

■ 保管方法

- 本製品を長期間使用せずに保管する場合は、なるべくゆるくたたみ、直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。付属の収納袋は、携行性を重視しているため、きつめにたたまないと入らないので使用を避けてください。
- 火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。変形や損傷の原因になります。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ オプション(別売)

本製品は下記の別売のオプションを利用することができます。

※専用のオプション以外は使用しないでください。本来の性能を発揮できない恐れがあります。

● **マイテドーム1,2 オプションルキャノピー** ※

前室部分をカバーし、荷物を置いたりするのに便利なコンパクトキャノピーです。

● **グラウンドシートドーム1,2** ※

本体フロア生地 of 耐久性を高めるシートです。

● **テントマットドーム1,2**

適度なクッション性を持ち、地面の冷えを遮る中敷き用マットです。

※ 2018年以前製造のモデルは装着できません。

● **オプションルロフトドーム用**

天井部分のスペースを有効利用するためのネットです。

● **メッシュアンカー**

付属のペグが使用できない河原やガレ場でのテントの固定に使用します。

● **スノーアンカー**

付属のペグが使用できない雪上でのテントの固定に使用します。

■ 仕様

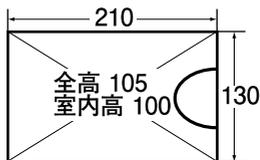
○ 寸法

※図中の単位はcmです。

- マイテイドーム 1
#1122827



- マイテイドーム 2
#1122828



○ 素材

- キャンピー：ブリーズドライテック3レイヤー
表：12デニール・ナイロン・リップストップ [ポルカテックス加工]
- フロア：30デニール・ナイロン・リップストップ (耐水圧1,500mmウレタン・コーティング)
- ポール：アルミニウム合金

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

mont·bell

User's Manual

Mighty Dome

Mighty Dome

Thank you for purchasing this product. Before using, please carefully read this manual for instructions on the proper care and usage of this product.

If you have any questions regarding this product, please contact Montbell Customer Service or the store of original purchase. Keep this manual for future reference.

■ Description

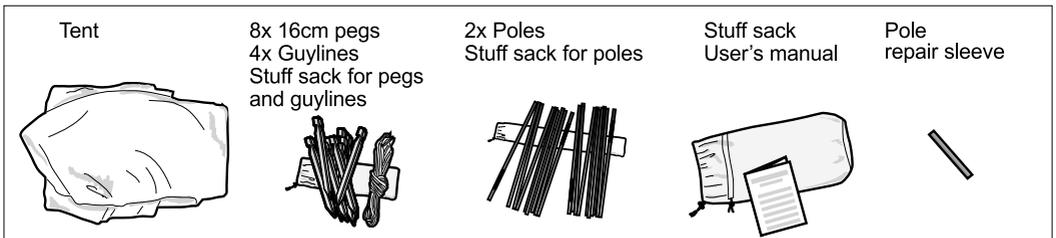
Featuring a lightweight and compact single-wall structure, this tent utilizes BREEZE DRY-TEC fabric, providing excellent waterproofing, breathability, and air permeability. The lightweight, easy-to-set-up design makes this product ideal for mountain trips as well as bicycle tours.

■ Components



*Product illustrated is Mighty Dome 2.

**Illustration. Actual product may vary.



■ Safety Warnings

Please read carefully.



DANGER!

Under certain conditions, use of this product can result in major injury or death.

- NEVER place a flame source in or near the product. May result in fire or carbon monoxide poisoning.
- Ventilate the tent at all times by keeping ventilators or tent door(s) open.
- Although this tent utilizes air-permeable fabric, the ventilators are designed to never close completely, preventing oxygen deficiency. Ensure that the ventilators are not bent or damaged, as this may impair their function.
- Follow campsite instructions for evacuation and safety procedures when encountering harsh weather conditions such as typhoons, lightning, strong winds, heavy rain or snow.
- When setting up camp on riverbeds or near rivers, take special care as water levels can suddenly rise due to weather conditions.



WARNING!

Under certain conditions, use of this product can result in injury, death, or property damage.

- When selecting a site to pitch, check the safety of the surrounding area and be aware of weather conditions.
- When pitching this product, place its entrance downwind. Be aware this tent can be blown away by strong winds.
- When selecting a campsite, choose a flat area with good water drainage.
- Do NOT modify or alter this product. Improper modifications and alterations can damage the product and impair functionality.
- Prior to each use, check the tent's condition and stop using immediately if you notice any deterioration from age/use, damage or irregularities.
- Follow the recommended care and storage instructions. Improper care and storage can lead to decrease in performance.

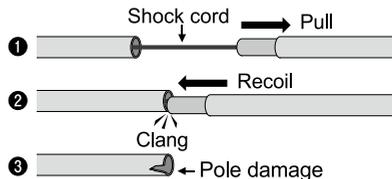


CAUTION!

Under certain conditions, use of this product can result in injury or property damage.

- Although this product uses highly breathable canopy fabric that releases moisture and helps reduce condensation inside, condensation may still occur depending on conditions such as temperature, humidity, or drops in temperature. Use the ventilators effectively to improve ventilation and help prevent condensation.
- Be cautious of lightning strikes on ridges, near large trees, and in open fields.
- Only pitch tents in areas designated for camping.
- Choose a site free of hazards and as level as possible.
- When pitching this product, always secure it with pegs and guylines. The included pegs may not be suitable for use on sand or snow. Check the ground conditions at the campsite in advance.
- Ultraviolet rays from the sun may deteriorate the product's fabric. Do NOT leave this product outside for extended periods or permanently.
- Use in hot spring areas or places exposed to sulfur gas may accelerate the deterioration of the fabric.
- Before using the tent for the first time, be sure to practice pitching the tent at home to familiarize yourself with the tent and its features.
- Be careful when handling pegs or tent parts as they have sharp edges.
- When assembling the poles, make sure the area is clear and be careful of other people in the area.

- When attaching the poles to the tent, be careful of recoil.
- Do NOT allow children to assemble the poles or stake pegs.
- When the fabric is subjected to strong pressure, stress marks may appear on the fabric. However, this does not affect the membrane's waterproof and breathable performance.
- Do NOT put damaged poles into the tent's sleeves. Sharp edges on damaged poles may rip or tear the sleeves' fabric. For damaged poles, contact Montbell Customer Service or file down any sharp edges.
- When assembling the pole, make sure all sections are fully inserted and be careful of pinching your fingers in between pole sections.
- Do NOT pull the shock cord more than necessary. Recoil can damage poles as seen in the figure to the right.



■ Prior to use, inspect this product for: Stop using immediately if you notice any irregularities.

- Cracks or damage to the poles
- Tears or damage to the fabric

■ Directions

○ Setting up the tent

Before using the tent for the first time, be sure to practice pitching the tent at home to familiarize yourself with the tent and its features.

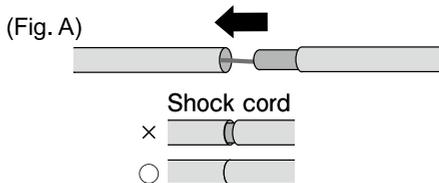
1. Pitching the tent

- ① Spread the tent on the ground with sleeves facing up. If there are strong winds, temporarily stake the tent with pegs.

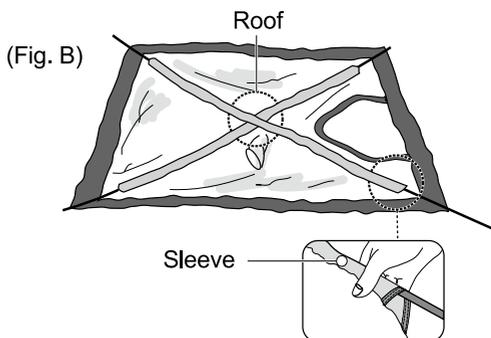
- ② Assemble the poles (see Fig. A).

*Do NOT pull the shock cord more than necessary.

- ③ Insert the poles into the sleeve entrances (see Fig. B). Make sure the area is clear and be careful of other people in the area.

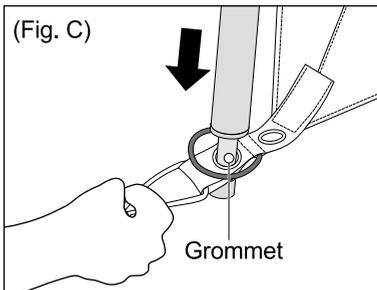


*Fully insert pole sections.



- ④ Move to the opposite side and insert the pole end into the grommet. Bend the pole and insert the other end of the pole into the grommet (see Fig. C).

*Insert the pole ends into the outer grommets under normal conditions. In wet conditions, when the fabric may sag, insert the pole ends into the inner grommets.

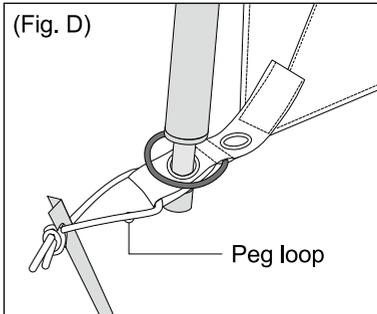


- ⑤ Stake each corner of the tent using the peg loop (see Fig. D).

*Stake pegs as deep as possible.

*When staking a tent in rocky or snowy terrain conditions, consider using the Mesh Anchor or Snow Anchor (sold separately).

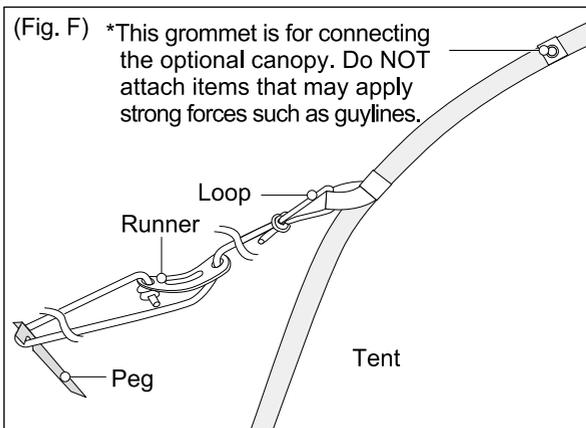
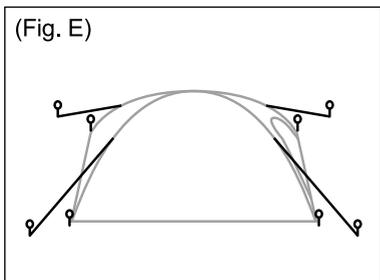
*To protect the tent floor and improve water resistance, consider using a footprint (sold separately; see p.7).



2. Staking the tent

Always secure the tent with guylines and be ready for unexpected windy conditions. Fix the guylines to the guyline loops on the edges of the tent (see Fig. E). Use the runners to tension the guylines to staked pegs (see Fig. F). Please note that a hammer for staking pegs is not included with this tent.

*Stake pegs as deep as possible.



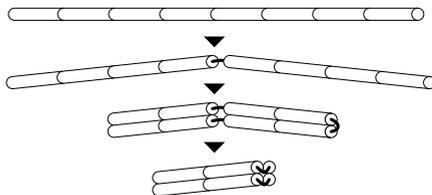
*When pitching on snow, attach the runner side of the guylines to the tent's guyline loops. To do this, first thread the guyline through the guyline loop on the tent, then pass it through the runner. This allows tensioning even when the other ends are buried in snow.

*Consider leaving the guylines attached to the guyline loops at all times for quick and easy setup.

○ Taking down the tent

- 1 Hook something around the pegs, such as the guylines, to pull pegs out of the ground.
*Do NOT pull out pegs with your bare hands. Edges may be sharp enough to cause injury.
- 2 Remove the pole ends from the grommets. Firmly hold the poles until the poles are no longer at tension as there is a risk of injury due to recoil.
- 3 Remove the poles from the sleeves. Do not pull the poles out of the sleeves, instead push the poles out from the sleeves.
- 4 When taking apart the poles, fold starting at the middle (see Fig. G). This extends the lifespan of the shock cord by placing an equal amount of tension over the entire length of the cord.
- 5 Fold the tent into the same width as the stuff sack for easier storage. To prevent damaging the tent's fabric, store pegs separately in their own stuff sack.

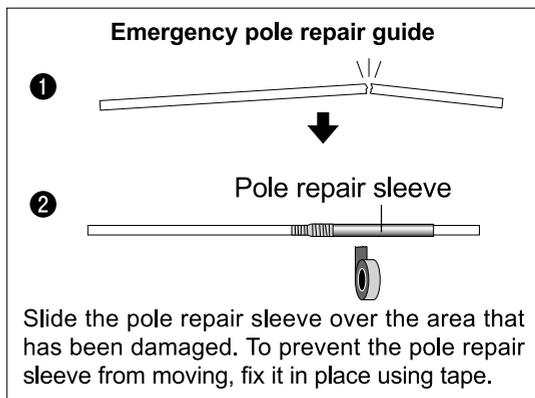
(Fig. G)



*Illustration. Actual tent pole length and number of sections may vary.

○ Emergency pole repair

In case a pole breaks, use the following procedure to temporarily fix the pole. The tent poles may break due to strong winds or heavy snow. Although it is possible to use a splint to temporarily fix the pole, we recommend using the pole repair sleeve that is included with this product.



■ Care

Improper care and storage can shorten the lifespan of this product.
Follow the recommendations below to extend the lifespan of your product.

- Wash away stains and soiling with water. Avoid direct sunlight and allow to air dry in a cool, well-ventilated area. If stored wet or soiled, mold can grow and the fabric can start to prematurely deteriorate.
- We recommend cleaning the canopy fabric with water. For heavy soiling, use a cloth soaked in mild detergent to gently wipe the fabric, then rinse thoroughly to remove all detergent. Residual detergent may reduce the fabric's water resistance.
- Over time the tent canopy's water repellent treatment will deteriorate. To restore the tent's water repellent abilities, reapply a water repellent spray (sold separately).
- Do NOT dry clean or wash in washing machine. This can damage the tent's fabric.
- If zipper movement becomes stiff, use the Smooth Slider (sold separately) or candle wax to restore functionality.
- Use a damp cloth to wipe off dirt from poles and pegs, then apply a small amount of machine oil.

■ Storage

-
- When storing for an extended period of time, fold loosely and store in a well-ventilated place out of direct sunlight. Avoid using the included stuff sack for storage, as it is designed to hold the product tightly for portability.
 - Do NOT place the product in a place where it will be exposed to high temperatures such as near a fire or heater. May cause deformation or damage.

■ Disposal

-
- Follow local rules and regulations for proper disposal.

■ Warranty

Montbell's warranty covers all defects in materials and workmanship to the original owner, for the lifetime of the product. If a product ever fails due to a manufacturing defect, Montbell will repair or replace the product at Montbell's discretion. This warranty does not cover damage(s) caused by accident, improper care, negligence, misuse, alterations or normal wear and tear. Damage(s) not covered under warranty will be repaired at a reasonable rate. If you would like to make a warranty inquiry, please contact Montbell Customer Service or the store of original purchase.

■ Accessories (sold separately)

This product is compatible with the following accessories (sold separately).

*Do NOT use any accessories other than the dedicated options, as this may impair functionality.

● **Mighty Dome 1 and 2 Optional Canopy***

Covers the vestibule area, creating a convenient space to store shoes and other items.

● **Footprint for Dome 1 and 2***

Protects the tent's floor fabric.

● **Tent Mat Dome 1 and 2**

Offers moderate cushioning while insulating against the cold from the ground.

● **Optional Loft Dome**

Effectively utilizes the tent's ceiling space to provide easy-access storage.

● **Mesh Anchor**

An anchor for use in rocky terrain.

● **Snow Anchor**

An anchor for use in snowy terrain.

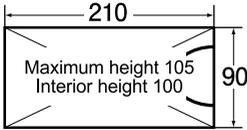
*Not compatible with models made in or prior to 2018.

■ Specifications

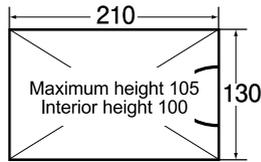
○ Dimensions

*Units are in centimeters.

- Mighty Dome 1
#1122827



- Mighty Dome 2
#1122828



○ Materials

- **Canopy:** 3-layer BREEZE DRY-TEC, 12-denier nylon ripstop (POLKATEX water repellent finish)
- **Floor:** 30-denier nylon ripstop (urethane coated, water resistance 1,500 mm)
- **Pole:** aluminum alloy

All product specifications and design are subject to change without prior notice. Actual product specifications may vary.

mont-bell Co.,Ltd.

2-2-2 Shinmachi, Nishi-ku, Osaka 550-0013 JAPAN

<https://www.montbell.com/>